

平成28年1月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
8. 水道事業収益	2,718,378	191,556	1,999,479	73.6%	718,899		
1. 営業収益	2,295,737	187,589	1,958,959	85.3%	336,778		
1. 給水収益	2,260,332	187,162	1,930,315	85.4%	330,017		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	35,405	426	28,645	80.9%	6,760		
2. 営業外収益	421,760	3,962	39,397	9.3%	382,363		
3. 特別利益	881	5	1,123	127.5%	△ 242		
9. 水道事業費用	2,436,738	57,570	824,507	33.8%	1,612,231	969,098	39.8%
1. 営業費用	2,121,988	57,548	700,138	33.0%	1,421,850	844,605	39.8%
1. 原水及び浄水費	420,983	22,175	249,304	59.2%	171,679	295,004	70.1%
2. 配水費	284,777	10,807	146,031	51.3%	138,746	177,015	62.2%
3. 給水費	101,504	4,297	86,250	85.0%	15,254	91,337	90.0%
4. 受託工事費							
5. 業務費	162,009	12,971	121,846	75.2%	40,163	158,385	97.8%
6. 総係費	148,288	7,298	96,635	65.2%	51,653	122,791	82.8%
8. 減価償却費	974,327				974,327		
9. 資産減耗費	30,100		73	0.2%	30,027	73	0.2%
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	293,027		123,948	42.3%	169,079	123,948	42.3%
3. 特別損失	1,723	22	421	24.4%	1,302	545	31.6%
4. 予備費	20,000				20,000		
10. 資本的収入	3,006,208	767	17,418	0.6%	2,988,790		
1. 企業債	1,646,800				1,646,800		
2. 負担金・補償金	56,528		6,834	12.1%	49,694		
3. 補助金	541,847				541,847		
4. 出資金	745,967				745,967		
5. 加入金	15,066	767	10,584	70.3%	4,482		
9. その他資本的収入							
11. 資本的支出	4,071,062	13,401	502,786	12.4%	3,568,276	3,281,437	80.6%
1. 建設改良費	3,438,955	13,401	189,356	5.5%	3,249,599	2,968,006	86.3%
1. 取水施設整備費	761,076		4,590	0.6%	756,486	759,618	99.8%
2. 導水施設整備費	188,460				188,460	188,460	100.0%
3. 浄水施設整備費	90,688				90,688	73,894	81.5%
4. 配給水施設整備費	2,395,707	13,401	182,136	7.6%	2,213,571	1,943,405	81.1%
5. 管理施設整備費							
6. 消防設備整備費	3,024		2,630	87.0%	394	2,630	87.0%
2. 企業債償還金	632,107		313,431	49.6%	318,676	313,431	49.6%
12. たな卸し資産購入限度額	61,481	1,505	27,181	44.2%	34,300	50,287	81.8%
①有収水量	8,069,200	651,357	6,793,527	84.2%	1,275,673		
②供給単価	280.12	287.34	284.14	101.4%	△ 4.02		
③給水原価	258.40	88.35	121.30	46.9%	137.10		
人件費	232,277	15,109	199,789	86.0%	32,488		
1. 収益的収支	201,521	13,153	172,803	85.7%	28,718		
1. 職員給与費	200,537	13,153	172,521	86.0%	28,016		
2. 特別職(報酬、賃金等)	984		281	28.6%	703		
2. 資本的収支	30,756	1,956	26,986	87.7%	3,770		
* 職員給与費	231,293	15,109	199,507	86.3%	31,786		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	8.9%	7.0%	8.9%				
2. 全職員	10.2%	8.1%	10.3%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	40,591,166	40,768,068	176,902	
*減価償却累計額	17,426,310	17,426,294	△ 17	
B. 流動資産	3,022,987	3,368,728	345,741	
1. 現金預金	2,712,061	2,103,671	△ 608,390	
2. 未収金	276,762	210,928	△ 65,834	
3. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
4. 貯蔵品	33,973	33,237	△ 737	
5. 前払費用・前払金	190	949,096	948,906	工事前払金等
6. その他		71,796	71,796	仮払消費税
D. 水道事業費用		787,382	787,382	
1. 営業費用		663,043	663,043	
2. 営業外費用		123,948	123,948	
3. 特別損失		391	391	
1. 借方合計=A+B+C+D	46,840,757	48,150,782	2,258,931	
E. 固定負債	10,686,104	10,686,104		
1. 企業債	10,368,059	10,368,059		
2. 引当金	318,045	318,045		
F. 流動負債	1,098,533	537,290	△ 561,244	
1. 企業債	632,104	318,673	△ 313,431	H27年度償還元金
2. 未払金	394,775	18,819	△ 375,956	未払消費税含む
3. 前受金	77	72	△ 5	
4. 引当金	69,681	51,765	△ 17,916	・賞与引当金・修繕引当金
5. 資本的収入整理勘定	1,197		△ 1,197	
6. その他	699	147,961	147,262	
うち仮受消費税		146,549	146,549	
G. 繰延収益	8,983,550	8,999,944	16,394	
1. 長期前受金	8,983,550	8,999,944	16,394	償却資産に係る財源のうち、補助金、補償金・負担金・受贈財産等
* // 収益化累計額	3,226,604	3,226,604		
H. 資本金	6,026,688	8,624,057	2,597,369	
1. 自己資本金	6,026,688	8,624,057	2,597,369	・固有、繰入(出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金→負債勘定へ
J. 剰余金	2,619,071	22,900	△ 2,596,172	
1. 資本剰余金	22,900	22,900		・非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	2,596,172		△ 2,596,172	
K. 水道事業収益		1,853,695	1,853,695	
1. 営業収益		1,815,973	1,815,973	
2. 営業外収益		36,673	36,673	
3. 特別利益		1,049	1,049	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	46,840,757	48,150,782	1,310,025	

a. 供給単価(円、銭)	263.09	=給水収益÷有収水量	
b. 給水原価(円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く	
①実数値	115.84	=原価算入額÷有収水量	当月予算
②シミュレーション	247.65	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの	
c. 施設利用率	76.49%	=一日平均配水量÷施設能力	
d. 有収率	85.14%	=有収水量÷配水量	
e. 流動比率	626.99%	=流動資産÷流動負債	
f. 現金預金比率	391.53%	=現金預金÷流動負債	

*供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成28年 1月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,288	305,783	305,700	303,739	83	2,044
2 調定量	m ³	647,124	6,750,973	6,773,800	6,790,616	△ 22,827	△ 39,643
3 調定料金(税抜)	円	173,298,244	1,787,274,170	1,768,000,000	1,784,451,911	19,274,170	2,822,259
4 口振加入件数	件	25,283	254,673	-	254,651	-	22

2 給水業務関係

項目	単位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	82,481	-	83,099	△ 618
6 給水件数	件	30,154	-	30,066	88
7 開栓処理件数	件	151	2,231	2,471	△ 240
8 閉栓処理件数	件	173	2,333	2,426	△ 93
9 給水工事設計審査	件	30	571	730	△ 159
10 給水工事竣工検査	件	74	719	871	△ 152
11 経年メーター交換	件	479	1,817	3,905	△ 2,088
12 メーター口径変更	件	2	22	53	△ 31
13 月末停止件数	件	△ 3	73	114	△ 41

3 料金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	198,078,393 円	89.74 %	200,166,334 円	89.59 %
15 過年度分	4,528,607 円	97.57 %	4,199,232 円	97.81 %
16 全 体(計)	202,607,000 円	-	204,365,566 円	-

4 給水装置工事指定業者

追町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	8	16	12	13	9	8	14	7	106	114	220

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)	工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他
入札件数	108/114	5/5	63/69	1/1	16/16	3/3
契約締結						
一般	23	0	23	0	0	0
指名	61	6	32	4	13	2
随契	23	2	8	1	3	1
合計	107	8	63	5	16	3

※入札中止 当月 1件:累計1件/入札不調 当月 0件:累計 6件/入札取消 当月 0件:累計 0件/未契約 1件

6 竣工等検査

検査種類	累 計	当月件数	内 容
竣工検査	21	5	工事 5 件
中間検査	16	4	工事 4 件
合 計	37	9	

7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
部長等連絡調整会議	6日	1月期 事業打合せ等
事業調整会議	12日	第 11 回 部長等連絡調整会議復命、日程調整
経営分析会議	21日	12月期 経営概況、残高試算表、月報、監査復命
水道事業連絡会議・料金徴収等管理業務委託会議	13日	第 10 回 業務報告、日程確認、業務打合せ等
安全衛生委員会	13日	第 10 回 行事計画、日程調整等
水道ブースター会議	26日	第 10 回 水質検査等について
給水拠点設置訓練	20日	第 10 回 米山総合支所
例月出納検査	26日	12月期 月例監査
指名委員会	14・20・28日	第 28 回・第 29 回・第 30 回
入札	14・28日	5件(うち中止1件)・1件
緊急メールの発出	-日	漏水9

特記事項

1. 1月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

ア 収益的収支

当期の給水収益は187,162千円(税込)で、12月期に比べて4,225千円の増で、予算執行率(累計)は85.4%(前年度84.3%)、対前年同月比(税抜)では2,979千円の減となっています。手数料収益が426千円、営業外収益は事務手数料等で3,962千円、特別利益が881千円となっています。

当期の営業費用は57,548千円の執行で、累計額は700,138千円、予算執行率(累計)は33.0%(前年度31.9%)となっております。

イ 資本的収支

当期の収入は、水道加入金が767千円、累計で17,418千円、予算執行率(累計)では0.6%(前年度3.8%)となっております。

支出は、配水管整備で11,405千円、事務費1,996千円を執行し、予算執行率(累計)12.4%(前年度22.6%)となっております。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に1,475千円、その他29千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 登米市議会定例会1月招集議会が開会

平成28年登米市議会定例会1月招集議会が1月15日(金)に1日の日程で開会されました。議案は、「市長の専決処分事項の指定についての一部改正について」の1件でした。

(2) 上水道事業運営審議会を開催

平成27年度第2回登米市上水道事業運営審議会を1月19日(火)に開催し、会長ほか6名の委員が出席しました。

審議内容は、

- ① 登米市水道事業の経営状況と業務報告について
- ② 登米市地域水道ビジョン実施計画について
- ③ 平成28年度登米市水道事業会計予算(案)について
- ④ 主要建設改良事業の進捗状況についての4件でした。

このうち、予算については市長からの諮問事項であり、予算(案)についての審議の結果、妥当と判断していただき、計画に従い遅滞なく事業を推進するとともに、市民や議会へ説明をしっかりと行うこと、についての意見を付した答申をいただきました。



各委員による審議状況

(3) 平成28年度当初予算に係る市長及び企画部長ヒアリング

平成28年度の一般会計に係る当初予算について、企画部長調整を1月4日(月)に、また市長ヒアリングを1月8日(金)に受けました。内容は、環境課所管の負担金19,744千円と出資金564,500千円についてです。負担金は、児童手当に要する経費、小規模水道維持管理に要する経費、統合簡易水道等の経費(利子)の繰出しで、出資金は、統合簡易水道等の経費(元金)の繰出しと国庫補助4事業への出資となっています。

(4) 臨時職員を採用

水道管理課職員から出産に伴う産前休暇を受理したことから、事務補助として臨時職員を採用し、1月1日付けで発令を通知しました。

任用期間は平成28年3月31日までとなります。

(5) 安全運転者研修会を開催

1月20日(水)に安全衛生委員会の主催で安全運転者研修会を開催しました。登米警察署の花田交通課長を講師に管内の事故発生状況や特徴、そして事故防止への心構えについての講話をしていただきました。また、講話後には飲酒運転による交通事故についてのDVDを視聴しました。

なお、当日は全職員と包括委託の受託者あわせて35名が受講しました。



交通課長による講習状況

平成28年 1月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	820,205	8,389,979	8,424,330	8,625,032	-34,351	-235,053
総配水量	785,888	7,978,899	8,103,730	8,191,400	-124,831	-212,501
1 有効水量	720,420	7,318,444	7,327,470	7,452,805	-9,026	-134,361
(1) 有収水量	651,357	6,793,527	6,815,800	6,836,166	-22,273	-42,589
(2) 無収水量	69,063	524,917	511,670	616,689	13,247	-91,772
2 無効水量	65,468	660,455	776,260	738,595	-115,805	-78,140
(1) 漏水量	64,291	652,904	769,000	732,335	-116,096	-79,431
(2) その他無効水量	1,177	7,551	7,260	6,260	291	1,291
3 有収率	82.88	85.14	84.11	83.45	1.04	1.69

※当月期の最大配水量は、20 日(水)【26,382m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	3	761,076	4	755,028	1	4,590	1,458	99.8%
イ 導水施設整備事業	1	188,460	1	188,460	0	0	0	100%
ウ 浄水施設整備事業	14	90,688	7	73,894	0	0	16,794	81.5%
エ 配給水施設整備事業	94	2,395,707	43	1,761,269	32	182,136	452,302	81.1%

*注1 件数及び金額は工事+委託(事務費・人件費)の合計です。

◎毎日検査 ※おいしい水の条件 遊離残留塩素 0.4 mg/L 以下

	保呂羽浄水場	保呂羽浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数: 7)	(測定戸数: 6)	(測定戸数: 2)	(測定戸数: 1)
平均	0.58	0.45	0.46	0.53	0.41
最低	0.53	0.28	0.32	0.23	0.34
最高	0.64	0.60	0.70	0.66	0.45

◎登米水道の放射性物質測定結果(検出されませんでした)

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム 134	セシウム 137			セシウム 134	セシウム 137
保呂羽浄水場	H28.1.21	<0.4	<0.5	米谷水系浄水場	—	—	—
石越浄水場	H28.1.21	<0.4	<0.4	楼台水系浄水場	—	—	—
大萱沢浄水場	H28.1.19	<0.5	<0.5	合ノ木浄水場	—	—	—
米川水系浄水場	—	—	—	大綱木浄水場	—	—	—
錦織水系浄水場	H28.1.19	<0.4	<0.5	—	—	—	—

特 記 事 項

1 下り松取水塔維持管理作業の実施

6日(水)から10日まで、安全な取水のための水深確保することを目的として、北上川右岸の下り松取水塔周辺の土砂排除を行いました。この作業により取水塔の周辺約40mの範囲の河床(水深1.1m)を浚渫(しゅんせつ)船によるポンプ浚渫法で約1,300m³の堆積物を下流側へ除去しました。



堆積土砂測量状況



浚渫作業

2 水道プースター会議「水質検査業務について」実施

26日(火)午前、庁舎会議室で、平成27年度第10回水道プースター会議において、「水質検査業務」について担当職員より説明しました。水質基準項目は、平成15年度に従来の46項目から50項目に、その後、更に追加、廃止、基準項目の見直しにより51項目となっています。

水道水の水質管理を行うには、この基準項目以外に農薬類やダイオキシンなどの事項があります。

また、近年発生している「カビ臭」、ゲリラ豪雨などによる原水濁度の急激な上昇の発生メカニズムや対応方法についても説明しました。

プースターの皆さんには、毎日飲んでいる水の安全を確保するために日々地道な水質検査が繰り返されており、そして安全な水を供給するための検査がとても重要なことを確認してもらいました。



プースターの皆さん

3 水安全計画の検討会を開催

29日(金)午後庁舎会議室において水安全計画の検討会を水道事業所と浄水等管理運転業務受託者等と行いました。「水安全計画(Water Safety Plan)」は水源から給水栓までの分析評価し、水の安全を確保しようというもので、今年度の策定を目指し事業所と受託者で意見を出し合いながら進めているものです。

水安全計画の使い方は、

- ① 施設等の維持管理・危機管理予防の上位マニュアル
- ② 職員、担当者の教育、技術継承資料

となるもので安全良質な飲料水を供給するものです。

構成やその内容は、保呂羽浄水場他8浄水場、水源から給水栓までの各種情報を入手して危害原因の設定と影響程度、それに対する管理措置、監視方法を示すものです。今後も引き続き追記、修正して今年度末に完成させます。

4 平成28年1月の漏水調査結果について

1月末の漏水調査の結果108件88.649m³/h(累計)の漏水を発見しています。

5 地震発生状況

5月13日以来、登米市内における震度4以上の地震は発生しておりません。

漏水調査結果表

施設	件数	漏水量(m ³ /h)
配水管	37	52.180
付属施設	7	1.19
給水管	64	35.279
計	108	88.649